

第二回オリンピック・パラリンピック教育実践授業

平成30年1月23日(火)に、1年生を対象に本年度2回目のオリンピック・パラリンピック教育実践授業を行いました。これは、スポーツ庁推進事業である、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント調査研究事業の推進校として、本校が取り組んでいる活動です。



今回はデフリンピック2017サッカー日本代表の松元卓巳氏をお招きし、体育コース40名に耳栓をつけた状態でのデフサッカー体験、1年生198名に聴覚障害とデフリンピックというテーマでご講演頂きました。聴覚障害の種類や状態、手話やデフサッカー、デフリンピックについて分かり易く説明していただきました。



ろう者と話す時にはアイコンタクトが大切で、ジェスチャーや口の形を見て話を読み取っていることを松元氏が説明すると、講演中の質問に対して、マスクをつけている生徒が外して答える場面もあり、生徒にとって、これからの社会での実践につながる良い機会にもなりました。

